科目名	科目コード	開講時期	開講学年		
基礎看護学実習Ⅱ		後期	2	必修	2単位 (60h)

担当教員名	電子メール	オフィスアワー
※木村、松澤、根岸、中嶋、中村、清水 田村、平山、柿沼、常名、両角、吉羽 佐々木、外舘、植竹、齋藤、山本	nobuko.kimura@tohto.ac.jp	火／12：30～13：15

授業の概要

対象の健康上の課題や問題を明らかにするために、フィジカルアセスメントや看護過程を展開し、日常生活援助技術の実践を通して基礎的な看護能力を学ぶ。

キーワード	到達目標
健康上の問題 フィジカルアセスメント 看護過程 日常生活援助技術 看護実践能力 看護学生	1. 健康上の課題や問題のある対象を理解できる。 2. 対象に必要な看護を計画し、実施・評価できる。 3. チーム医療と看護師の役割を説明できる。 4. 看護学生としての責任を自覚した態度で実習できる。 5. 看護学生としての自己の課題を明確にできる。

授業の計画・形式		担当教員
第1週	1. 学内・臨地で実習オリエンテーションを受け、必要な事前学習をする。 2. 受け持ち患者の状態を把握し、看護上の問題をアセスメントする。 3. 患者に必要な看護を計画する。 4. 患者に必要な看護を計画に基づいて実施する。	全員
第2週	1. 患者に必要な看護を計画に基づいて実施する。 2. 計画に基づいて実施した看護を評価・修正する。 3. 計画に基づいて実施した看護を看護サマリーに基づいて報告する。 4. 看護の役割、看護学生としての自己の課題を明確にする。	

教科書、参考書

教科書	㊎1. 茂野香おる編集：系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学①看護学概論, 医学書院, 2023 ㊎2. 任和子 他：系統看護学講座　専門分野新体系 基礎看護学②基礎看護技術Ⅰ, 医学書院, 2023 ㊎3. 任和子 他：系統看護学講座　専門分野新体系 基礎看護学③基礎看護技術Ⅱ, 医学書院, 2023 ㊎4. 医療情報科学研究所編：看護が見える vol.1 基礎看護技術, ﾒﾃﾞｨｯｸﾒﾃﾞｨｱ, 2018 ㊎5. 医療情報科学研究所編：看護が見える vol.2 臨床看護技術, ﾒﾃﾞｨｯｸﾒﾃﾞｨｱ, 2018 ㊎6. 医療情報科学研究所編：看護が見える vol.3 フィジカルアセスメント, ﾒﾃﾞｨｯｸﾒﾃﾞｨｱ, 2019 ㊎7. 江川隆子編：ゴードンの機能的パターンに基づく看護過程と看護診断, ﾇｰｳﾞｪﾙﾋﾛｶﾜ, 2019 ㊎8. 看護アセスメント研究会訳：ゴードン看護診断マニュアル 原著 第11版, 医学書院, 2017 ㊎9. 浦部昌夫他編集：今日の治療薬 2024, 南江堂, 2024
参考書	臨地実習要綱 基礎看護学実習Ⅱ学習手引き

受講要件

「看護学概論」「ヒューマンケアと看護倫理」「生活援助論Ⅰ」「生活援助論Ⅱ」「生活援助論Ⅲ」「ヘルスアセスメント」「看護実践方法論」「基礎看護学実習Ⅰ」の科目を修得していること

成績評価

本試験	小テスト	レポート	成果発表（口頭・演習）	その他	合計
0%	0%	0%	0%	実習内容・実習記録物 100%	100%

担当教員からのメッセージ

目的・目標を十分に理解し、既習の知識・技術・態度を基盤に、真摯かつ積極的に取り組んでください。
初めての受け持ち実習で不安もあると思いますが、準備と努力をすることで、看護の面白さや楽しさも感じられるはずです。そのためには、看護過程の展開や観察・日常生活援助技術に関する基本事項の復習、さらに受け持ち患者に応じた事前学習が不可欠となります。看護学生としての自覚をもち、心身共に十分な準備をして実習に臨みましょう。